

おうちの人と いっしょに 読んでね

音読カードについて

☆音読カードは、**しゅくだい**です。休校のあいだ とりこんでください。

しゅくだいなので、つぎに とう校するときに もってきてください。

※れんしゅうした 日にちや 読み方の はんせいを かきわすれないように しましょう。

「ふきのとう」のおはなしは、こくごのきょうか書14ページから23ページに出ています。

◇音読するときに 気をつけること

・1のばめん…15ページの「よが あげました。」から「あたりは しんと しています。」までこのばめんの めあては、

- ①「いつ」「どこで」をかんがえながら 読む。
- ②ささやいているのは だれなのかを かんがえる。

・2のばめん…16ページの「どこかで 小さな・・・」から「・・・そとが 見たいな。」までこのばめんの めあては、

- ①ふきのとうが なにを しているのか 読みとる。
- ②そのときの ようすを おもいうかべながら 読む。

・3のばめん…16ページの「ごめんね。」から17ページの「さんねんそうです。」までこのばめんの めあては、

- ①「ごめんね。」といったのは、だれなのか かんがえる。
- ②さんねんそうな ようすを おもいうかべて 読む。

・4のばめん…18ページの「すまない。」から「さんねんそうです。」までこのばめんの めあては、

- ①だれが だれに 「すまない。」と あやまっているのかを かんがえる。
- ②さんねんそうな ようすを おもいうかべて 読む。

・5のばめん…19ページの「空の上で」から「・・・はるかぜ。おきなさい。」まで

このばめんの めあては、

①「おうい、はるかぜ。おきなさい。」は、だれが言ったのか かんがえる。

・6のばめん…20ページの「お日さまに おこされて、…」から「いきを はきました。」まで

このばめんの めあては、

①目をさました はるかぜの ようすを おもいうかべながら 読む。

・7のばめん…20ページの「はるかぜに ぶれて、…」から22ページの「こんにちは。」まで

このばめんの めあては、

①ふきのとうが 出てくるまでの じゅんばんを かんがえながら 読む。

・8のばめん…22ページの「もう、すっかり はるです。」

8のばめんは、とても みじかいので、7のばめんと つづけて おんどくしましょう。

このように、学習を 進めていく 予定です。（登校再開の時期によっては、十分に この単元を学習することができないかもしれないので）休みの間に、自宅学習として、予習をさせてください。音読カードと合わせて、漢字練習プリントと ワークも用意しました。「ふきのとう」「図書館たんけん」の学習に使ってください。（プリントも 休み明けに提出です。）